



高岡商工会議所会報

料金後納郵便

ゆうメール

毎月1回5日発行  
令和7年4月5日発行  
昭和30年5月20日  
第三種郵便物承認

# たかおか

4

2025  
April

NO.804

[特集] 通常議員総会において  
令和7年度 事業計画・予算が決まる

## 通常議員総会において

## 令和7年度 事業計画・予算が決まる

高岡信用金庫

3月24日(月)、当所通常議員総会において、令和7年度事業計画・予算が承認されました。

令和6年1月1日に発生した「能登半島地震」は、当地域にも甚大な被害をもたらし、今なお事業再建の途上にある事業者も少なくありません。こうした状況を踏まえ、当所では、昨年度より実施している「地区割担当制による巡回訪問」を基盤とした伴走型支援を一層強化し、会員事業者をはじめ地域の皆さまが新たな一歩を踏み出せるよう全力で支援してまいります。

また、地域紛争の長期化や主要国の政権交代の影響など、先行き不透明な経済環境のもと、特に中小企業・小規模事業者は、価格転嫁の遅れや防衛的賃上げによる収益悪化、慢性的な人手不足、事業承継の問題など、依然として厳しい状況に直面しています。これら喫緊の課題に対応するため、人手不足の解消に向けたデジタル化・省人化による生産性向上や、海外市場を含む販路開拓、創業・事業承継支援などに重点的に取り組んでまいります。

さらに、当地域の活性化に向け、「経済界の考える都市デザイン」の策定や、地域の魅力向上・ブランド化に関する事業を推進するとともに、インバウンド需要の拡大が期待される観光産業の育成を支援してまいります。

### 令和7年度 事業計画

※注：◎重点施策、■新規事業、★130周年事業、  
予算の（ ）内は前年度予算額

#### 1. 中小企業・小規模事業者への経営支援

##### (1) 伴走型経営支援

###### ◎ア. 地区割担当制による巡回訪問

小規模会員事業者の経営課題への早期の相談対応のため、巡回訪問を強化する。また、DX事例集等の各種情報提供やアンケート等も行い、課題の発掘を行う。

###### イ. 経営指導員等による相談指導の実施（窓口指導、巡回指導、専門家派遣指導等）

- ・各種経営相談への対応
- ・経営に関するセミナー・相談会の開催



- ・経営安定特別相談

###### ◎・パートナーシップ構築宣言の推進と実行

価格転嫁セミナーの開催等を実施することで宣言登録を推進し、中小企業・小規模事業者の取引適正化を図る。

- ・事業継続力強化支援

###### ウ. 専門家活用による相談

- ・制度改正に伴う専門家派遣等事業
- ・事業環境変化対応型支援事業

###### エ. 産学官連携の促進

##### (2) 創業・事業承継支援

###### ア. 創業者支援

###### ◎■・女性創業者支援

昨年設置した女性職員による、女性創業者・経営者支援チーム「ユニティカル」が、女性創業者の相談機会の創出及び創業達成件数の増加を図る。

- ①「女性のための個別相談会」の開設（TASUとの連携、年4回）
- ②「女性のための創業勉強会&交流会」の開催（富山県信用保証協会との連携）
- ③「女性のための事業化体験」（7daysチャレンジ）事業の実施

###### イ. 高岡スタートアップ塾

###### ウ. 事業承継支援

- ・事業承継個別相談会の開催

###### ◎■・直接訪問による事業承継相談の実施

### (3)販路開拓（国内・海外）支援

ア. 経営発達支援事業（伴走型小規模事業者支援推進事業）

- ◎**N**・高岡市商工会連携による展示即売会の実施  
高岡市商工会と初連携による大都市圏での「ALL高岡」展示即売会を実施する。
  - ・ミーナ（商圏分析）・キータス（AI経営分析）活用職員向けセミナーの開催

イ. 販路開拓支援

- ・国内向け販路支援

◎**N**・海外向け販路支援

- ①海外展開チャレンジ支援塾の開催（5回コース、少人数での海外展開戦略ゼミ）
- ②富山県新世紀産業機構 海外バイヤー商談会の連携開催

ウ. 展示会・商談会展出への支援

### (4)業務改善（デジタル化・働き方改革）への支援

◎**A**. デジタル化推進支援

デジタルセミナーの開催や専門家による個別相談会（月1回）開催、事業所訪問等を通じて、規模・業種に応じたデジタルツールの導入による業務効率化やネットワーク環境の見直し等への伴走型支援を行う。

イ. 記帳指導対策

ウ. 制度改正に伴う専門家派遣等事業

エ. 働き方改革の推進

- ・「ワーク・ライフ・バランス推進セミナー＆交流会」の開催

### ◎**ウ**. 地域観光新発見事業

令和6年度に海外の工芸愛好家に対し、工房見学と市内観光をセットにしたモデルコース作成、テストマーケティングを実施、事業2年目として売り出しの強化に取り組む。



### (3)観光産業への支援

ア. 観光情報の発信強化

◎**★**・高岡情報発信事業

高岡市での観光を旅行者に選んでもらえるような確かつ強力で情報発信するため、欧米インバウンド向け広域観光のPR動画を作成、プロモーション活動を強化していく。

- ・免税店設置支援

- ・産業観光の推進

イ. 観光サービスの充実

- ・たかおかいっぴんセレクション

- ・高岡食のブランド化

- ・国宝勝興寺周辺の活性化

- ・高峰譲吉博士顕彰プロジェクト



## 2. 地域産業の振興

### (1)中心市街地・地域商業の活性化

ア. まちづくり事業への支援

イ. eスポーツ拠点運営への支援

ウ. 空き店舗調査事業

エ. まちなかの賑わい創出

オ. たかおか得するまちのゼミナール



### (2)地場産業の振興

◎**A**. 工芸都市高岡クラフトコンペ

令和6年度に協議を重ね、地元伝統産業の発展に資する持続可能なクラフトコンペ事業を目指し、地元産業とのつながりを増やすためのマッチング商談会や他クラフトイベントとの連携、2年での一事業開催へ事業再構築を図り、今回は令和6年度中に公募を開始し、東京展も開催する。

イ. 文化財修復拠点化事業

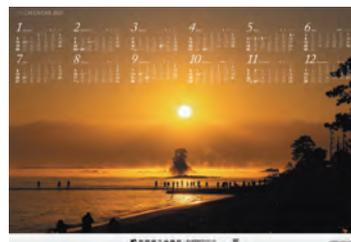
## 3. 「都市デザイン」と活性化支援

### ◎(1)「経済界の考える都市デザイン」の策定

5 常任委員会で協議を進めている高岡地域の課題10テーマを、都市デザインにまとめるとともに、本デザイン推進（高岡テクノドーム別館の誘致活動、高岡古城公園の魅力向上、城端・氷見線の直通化等）に取り組む。

### (2)地域ブランド化の推進

ア. 雨晴海岸のブランド化



### ◎**イ**. 藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり

市内小学生を対象に、高岡市出身の藤子・F・不二雄先生の作品の世界観を通じて、高岡の魅力を再発見する事業を行う。

◎★ウ. 「たかおかパワーチェック！」によるシビック  
プライドの醸成

高岡の歴史・文化・産業を学び、高岡をよく  
知ること、故郷への誇り(シビックプライド)を  
醸成するとともに、観光客にも高岡をより知っ  
てもらうことを目的とする「たかおかパワー  
チェック!」のサイト及び冊子を制作する。

エ. 富山県西部地域 産業偉人の情報発信

(3)地域活性化への支援

ア. 移住・UIJターンの推進

・首都圏等における就職イベント・移住フェ  
アへの出席

◎・高校生向け合同企業説明会の開催

・HP、Web広告等を活用した情報発信 等

イ. 若者・女性に選ばれる地域づくり

・「ワーク・ライフ・バランス推進セミナー&  
交流会」の開催



◎N・学生会議の開催

市内で学ぶ学生(高校生)からの生の声  
を集め、提案要望と今後の事業へ反映する。

ウ. カーボンニュートラルの推進

エ. 空き工場・空き店舗等の有効活用

(4)交通インフラの充実と利用

ア. 新高岡駅の利用促進

イ. 伏木富山港の利用促進



ウ. 城端線・氷見線の直通化及び万葉線との一体  
化の研究・推進

## 4.商工会議所体制・事業の強化

(1)議員改選

★(2)創立130周年事業の実施

当所は1896年(明治29年)2月19日に創立、  
令和8年2月に130周年を迎えます。

ア. 記念式典(記念講演会・祝賀会含む)

イ. 100年企業表彰

ウ. 「前田利長公大吟醸」

エ. 「高岡商工会議所プロモーションビデオ」

オ. 「たかおかパワーチェック！」

カ. 高岡情報発信事業「欧米インバウンド向け観  
光PR動画」

N(3)伏木支所解体及びメモリアル展示の実施

能登半島地震によって被災した伏木支所(支所  
機能は、氷見伏木信用金庫伏木支店内に事務所移  
転)の解体及び部材の一部を「伏木支所メモリアル」  
として商工ビル内に展示する。

(4)事務局のデジタル化推進

(5)事務局職員の資質向上(研修・資格取得の奨励)

(6)各種団体との連携強化

(7)会員サービス事業の充実

ア. 会員大会の開催



イ. 集合健康診断の実施・健康経営の推進

ウ. 新春高岡経済懇談会の開催

エ. 富山サンダーバース冠試合の実施

(8)調査・広報活動

ア. 会報の発行

イ. 経営支援情報メールマガジンの発信

ウ. LINE情報配信サービスの配信

エ. 高岡ケーブルテレビ・ラジオたかおかのニュー  
ス番組の放送

オ. LOBO調査・高岡地域経済動向調査

カ. プレゼンス強化事業

(9)財政基盤の強化

ア. 会員増強

イ. 共済制度の加入推進

ウ. 商工ビルテナントの確保

(10)交流連携事業

ア. 北陸新幹線敦賀延伸に伴う沿線商工会議所と  
の交流

イ. 一宮、犬山及び長野商工会議所との交流

ウ. 能登地区、飛騨地区商工会議所、商工会との交流

エ. 県西部商工会議所との交流連携

(11)提案要望等意見活動(能越商工観光懇談会、富  
山県西部産業開発協議会を含む)

高岡市、富山県、国及び関係省庁、日本商工  
会議所、JR等関係機関への提案要望

(12)その他事業活動に必要な事項

P H O T O

L I B R A R Y



2.28

## 高岡市との意見交換会

### 高岡市の令和7年度予算案で意見交換

角田 悠紀市長をはじめとした高岡市の幹部職員と高岡商工会議所との懇談会を開催し、市の新年度予算案について説明を受けた。当所からは塩谷 雄一会頭のほか、副会頭、監事、正副委員長、正副部長らが出席した。冒頭、塩谷会頭は「経済団体としても、課題に対してしっかり高岡市と協力しながら前へ進めていきたい」と挨拶した。高岡市の幹部職員らと活発な意見交換を行い、有意義な懇談となった。



3.12

## 常 議 員 会

### 新年度事業計画・収支予算(案)について審議

高岡商工ビルにて高岡商工会議所常議員会が開催された。当所塩谷 雄一会頭が「地区巡回を中心とした伴走型の経営支援を強化し、地域の総合経済団体として、会員事業所をはじめとした地域の皆様に頼られる存在になり得よう努めていきたい」と挨拶した。その後、常議員2名と議員1名の異動について報告が行われ、議案第1号「令和7年度 事業計画(案)・収支予算(案)」、第2号「新入会員の承認」についてそれぞれ審議され、承認された。



3.15~16

## 旧町名パネル展

### 御旅屋セリオにて開催

高岡の旧町名復活を推進する会は、3月15・16日(土日)に行われたイベント(15日たかおかレールパーク2025、16日おたやじんマーケット)に合わせて、御旅屋セリオ1階にて旧町名のパネル展示を行った。

当日は、旧町名がデザインされたクリアファイルに旧町名マップを入れて配布し、訪れた人々の関心を引いた。

当会は旧町名復活の事業を進めるために設置され、平成27年4月に「平米町」「袋町」2つの町名が復活した。



3.26~27

## 新入社員歓迎式・研修講座

### 社会人としての「心構え」と「基本」を学ぶ

令和7年度新入社員及び入社2年以内の方を対象に新入社員歓迎式・研修講座を行い、25社60名が参加した。井上機材株式会社の竹腰 皇明さんが「依然として国内経済の先行きは不透明ではあるが、勇気を持って行動し、企業と地域社会の発展に貢献していきたい」と決意を述べた。

研修では㈱さくらコミュニケーションズの古川 智子氏、上田 弥生氏を講師に迎え、社会人のビジネスマナーなどグループワークを通して学んだ。